

暴力団排除に関する誓約書兼役員構成員等名簿

令和 年 月 日

特定非営利活動法人コンカリーニョ 理事長 齋藤千鶴 様

所在地	
申請者 名 称	
代表者名	印

申請者及び申請者の役員等は、下記のことを誓約します。

なお、本誓約書の内容及び役員等名簿について、特定非営利活動法人コンカリーニョが必要に応じ、北海道警察本部に照会することを承諾します。

記

1 申請者は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年5月15日号外法第77条。以下「法律」という）第2条第2号に規定されている暴力団ではありません。

2 申請者は札幌市暴力団の排除の推進に関する条例（平成25年2月26日条例第6条。以下「条例」という）第7条第1項に規定されている暴力団関係事業者ではありません。

3 申請者が、次のいずれかに該当した場合には、入居利用契約の申請を取り下げます。

- (1) 法律第2条第2号に規定されている暴力団であった場合
- (2) 条例第7条第1項に規定されている暴力団関係事業者であった場合

4 申請者が、入居選定を受けた後に、3の(1)、(2)のいずれかに該当した場合には、本選定の辞退を行います。

5 3又は4に該当する場合、貴団体に対して異議を申し立てず、かつ、損害賠償を求めません。

【備考】

「暴力団関係事業者」とは、暴力団員が「実質的に経営を支配する事業者」、「その他暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する事業者」をいう。

(1)「暴力団員が実質的に経営を支配する事業者」

- 個人又は役員等が、暴力団員である事業者
- 個人又は役員等が、暴力団員がその経営に実質的に関与している事業者

(2)「その他暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する事業者」

- 個人又は役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団員を利用するなどしている事業者
- 個人又は役員等が、暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している事業者
- 個人又は役員等が、暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している事業者
- 個人又は役員等が、暴力団であることを知りながら、これを不当に利用するなどしている事業者

申請者(法人および団体)名			
役員・構成員等名簿(代表者についても記入してください。)			
(フリガナ) 氏 名	生年月日	住 所	性別
	役職名		
()			
()			
()			
()			
()			
()			
()			
()			
()			
()			
()			
()			
()			
()			
()			
()			
()			

【備考】1 当該団体の役員(業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者)およびすべての団体構成員について記入してください。

2 複数の団体により構成されたグループにより、入居者の申請を行う場合は、団体ごとに本様式を記載してください。

※ 記入上の留意点

- 1 外国人で日本名もある場合は、各々一列に入力すること。
- 2 アルファベット氏名は、アルファベットとカタカナとを併記すること。